



農林大学校の動き(R1年12月)

2020. 1. 30

鳥根県立農林大学校 (担当:教育部 松本)

TEL:0854-85-7011 FAX:0854-85-7113

<https://www.pref.shimane.lg.jp/norindaigakko/>

農林大の学生達の日頃の活動状況、いろいろな行事などを簡単にご紹介します。



○食肉衛生検査所及び食肉処理場を見学(11/26)

肉用牛専攻の2年生5名が、食肉衛生検査所及び食肉処理場を見学し、食肉衛生等について学んだ。

今年度で6回目となり、特別講義の形式で実施。



○浜田商業高等学校2年生が林業科の実習を体験(12/6)

浜田商業高等学校2年生36名が飯南キャンパスに来校し林業科の実習を体験。この体験実習は江の川下流域林業活性化センターが主催し、初めて実現した実習。拡充で新設される経営管理コースへの進学も進路選択の1つに。

○令和2年度一般入学試験(前期)の実施(12/11)

県内外からの受験者7人(農業科4人、短期農業経営者養成科3人)に対して筆記試験と面接試験を行った。選考の結果、受験者全員を合格とし12月24日に発表。今後、一般入学試験(後期)等を経て令和2年度の入学生を決定する。



○鳥根県新規就農者・農業研修生等交流会に本校学生が参加(東部12/11・西部12/19)

東部会場(松江市東出雲町)に4名、西部会場(浜田市金城町)に9名の学生が参加。先輩農家から将来の目標や日頃の悩みに対してアドバイスを受け、充実した交流の場となった。



○日本農業技術検定に農業科学生が挑戦(12/14)

学生24名(1級1名、2級15名、3級8名)が農林大学校を会場に一般の就農者などと共に受験。試験結果通知は1月下旬。

○農業科1年生(28名)が普通救命講習受講(12/17)

大田消防署で、人工呼吸の仕方やAEDの使用方法等について学び、講習後に修了証の交付を受けた。



○「年金セミナー」を開催(12/20)

出雲年金事務所の担当者を講師に、学生全員が公的年金の仕組みや制度の内容、20歳になった時の手続き等を学んだ。

○学生向けコミュニケーション研修を開催(12/20)

「これから役立つ コミュニケーションアップ講座」と題して、多様な人々との関わりの中で、固定概念に縛られることなく良好な人間関係を築いて豊かな人生を送るためのコミュニケーションのポイントについて実践を通して学ぶ研修を(公財)しまね女性センターと連携して開催。(講師:丸山実子さん)

皆様のご意見、ご感想をお待ちしております。